

特集

低炭素社会実現にむけた 革新エネルギー材料の研究開発



日本の温室効果ガス排出削減目標として、2030年に26%減(2013年比)、2050年 80%減という高い目標が掲げられています。低炭素社会を実現するには、従来技術の省エネ化に加え革新的な技術が必要で、高性能なエネルギー材料の開発がその鍵となります。本シンポジウムでは、大学・企業の有識者からエネルギー材料の研究開発動向とその応用をご紹介いただくとともに、産総研エネルギー・環境領域で取り組んでいる革新的なエネルギー材料の研究開発をご紹介します。また、昨年設立したイノベーションコンソーシアム“固体酸化物エネルギー変換先端技術コンソーシアム(ASEC)”と関連ラボ(ALSEC)での取り組みを紹介し、技術の社会実装に向けた材料開発の必要性についても議論します。

日時 2017年11月30日 **木** 13:00～17:35 (開場12:20)
会場 東京国際交流館 プラザ平成 国際交流会議場
(東京都江東区青海 2-2-1 ゆりかもめ「船の科学館」下車) ※地図は裏面に記載

参加費
無料

主催: (国研)産業技術総合研究所 エネルギー・環境領域 創エネルギー研究部門・省エネルギー研究部門
 共催: 固体酸化物エネルギー変換先端技術コンソーシアム(ASEC)
 協賛: (一社)日本エネルギー学会、(一社)エネルギー資源学会、(一社)燃料電池開発情報センター(FCDIC)、
 (公社)低温工学・超電導学会、(公社)電気化学会、(公社)日本金属学会、(一社)水素エネルギー協会

プログラム

13:00	開会挨拶	省エネルギー研究部門 研究部門長 宗像 鉄雄
13:05	来賓ご挨拶	経済産業省 産業技術環境局 研究開発課
13:15	基調講演	「エネルギー材料開発からデバイスへ」 東京工業大学 物質理工学院 応用化学系 副学院長 菅野 了次
13:45	講演	「エネルギー・環境領域における低炭素社会に向けたエネルギー材料研究」 エネルギー・環境領域 領域長補佐 仁木 栄
13:55	講演	「キャパシタ用ポラスカーボン電極材料の開発」 創エネルギー研究部門 曾根田 靖
14:10	講演	「安全で効率的な水素貯蔵に向けた水素吸蔵合金の研究開発」 創エネルギー研究部門 中村 優美子
14:25	講演	「高性能超電導材料の開発」 省エネルギー研究部門 和泉 輝郎
14:40	講演	「レドックスフロー電池材料の開発」 省エネルギー研究部門 佐藤 縁
14:55	講演	「次世代2次電池材料の開発」 省エネルギー研究部門 松田 弘文
15:10	講演	「固体酸化物形燃料電池材料の研究開発」 省エネルギー研究部門 山地 克彦
15:25～16:20	コーヒーブレイク (ポスターセッション)	
16:20	招待講演	「カーボンフリー社会実現に向けた取り組み～最近の兆し～」 パナソニック株式会社 先端研究本部 水素燃料電池研究課 課長 菅原 靖
16:50	固体酸化物エネルギー変換先端技術コンソーシアム (ASEC) セッション 講演	「研究ラボ (ALSEC) 及びコンソーシアム (ASEC) での材料研究と活動紹介」 省エネルギー研究部門 堀田 照久
17:00	特別講演	「可逆動作型固体酸化物形燃料電池の開発とエネルギー貯蔵」 九州大学工学研究院 応用化学部門 教授 石原 達己
17:30	閉会挨拶	創エネルギー研究部門 研究部門長 児玉 昌也

参加
要項

裏面の参加申込書にご記入の上、事務局まで FAX 頂か、下記アドレスからお申込みください。
 申込締切：2017年11月22日(水) <https://unit.aist.go.jp/ieco/event/20171130/>



会場のご案内 東京国際交流館 プラザ平成 国際交流会議場 東京都江東区青海 2-2-1



ゆりかもめ『船の科学館』東出口より徒歩約 3 分 / りんかい線「東京テレポート」B出口より徒歩約 15 分
<http://www.jasso.go.jp/ryugaku/kyoten/tiec/access.html>

ポスターセッション 発表題目一覧

省エネルギー研究部門

- 誘電体バリア放電を用いた内燃機関の燃焼支援技術
- 超電導の強磁界を利用した高効率アルミ溶解技術の開発
- 高温水蒸気二酸化炭素電解によるメタン製造技術の研究
- 太陽電池電極に向けたカーボンナノチューブ膜開発
- 排ガス再循環による SOFC 高度熱利用
- 熱電発電の実用化にむけた取り組み
- アンモニア用ガスタービン燃焼器の研究開発
- リチウムイオン電池の正極の熱分解挙動の解析
- 金属ナノペーストを用いた RE 系超電導線材の接続
- 電気化学セルを活用した電力／燃料変換技術開発
- ディーゼル酸化触媒の貴金属使用量低減技術
- 固体酸化物エネルギー変換先端技術コンソーシアム (ASEC) の活動概要

創エネルギー研究部門

- 鋳型法によるメソ孔性炭素を用いた高性能キャパシタ
- 新しい触媒システムと技術開発シナリオ検討
- 水素社会の実現を目指した水素材料評価技術の開発
- 石炭ガス化ガス中不純物による SOFC 性能低下挙動に関する研究
- 化学ループ燃焼を用いた次世代火力発電技術の開発
- メタンハイドレートプロジェクトユニットの研究活動

参加申込書 エネルギー技術シンポジウム 2017

FAX : 029-861-4540 URL : <https://unit.aist.go.jp/ieco/event/20171130/>
 ※参加申込書にご記入の上、事務局まで FAX 頂くか、エネルギー技術シンポジウムホームページからお申込みください。

申込締切 2017年11月22日(水) (定員の 300 名に達した時点で締め切らせていただきます)

ふりがな 参加者氏名	※必須		
機関名	※必須	部署・役職	
所在地			
TEL	FAX	※必須	
E-mail	今後、産総研が主催・共催する行事の案内を上記連絡先宛にお送りしてよろしいでしょうか？ (どちらかにチェックしてください) <input type="checkbox"/> 案内送付を希望する <input type="checkbox"/> 案内送付を希望しない		